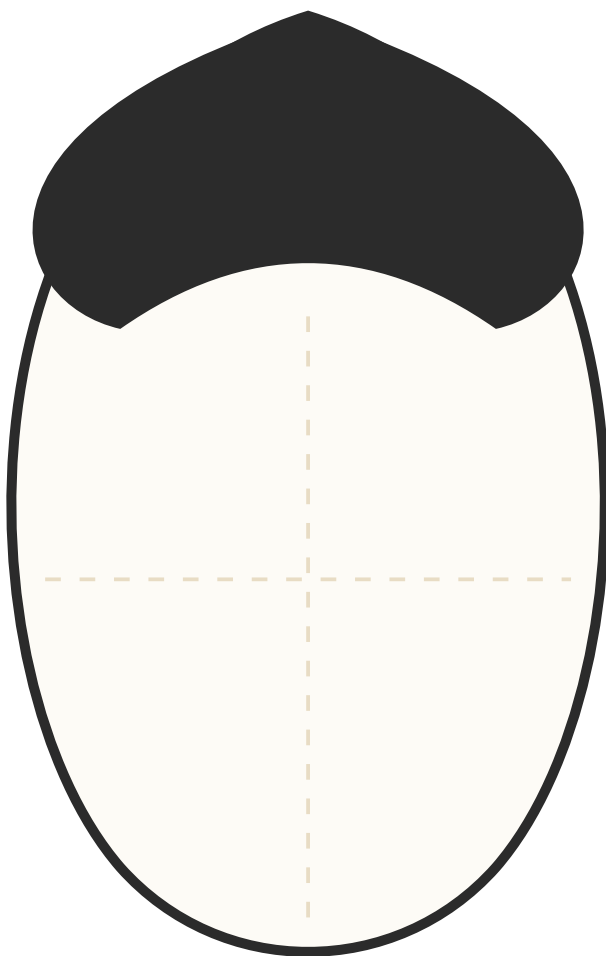


遊び方：目隠しをして、切り抜いた顔のパーツをこの台紙の上に置いていきましょう。



※ 破線は位置の目安です。パーツを置くときの参考にしてください。

切り取り線 (---) に沿ってハサミで切り抜きます。裏に軽くテープを貼ると置きやすくなります。

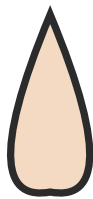
まゆ / eyebrows



め / eyes



はな / nose



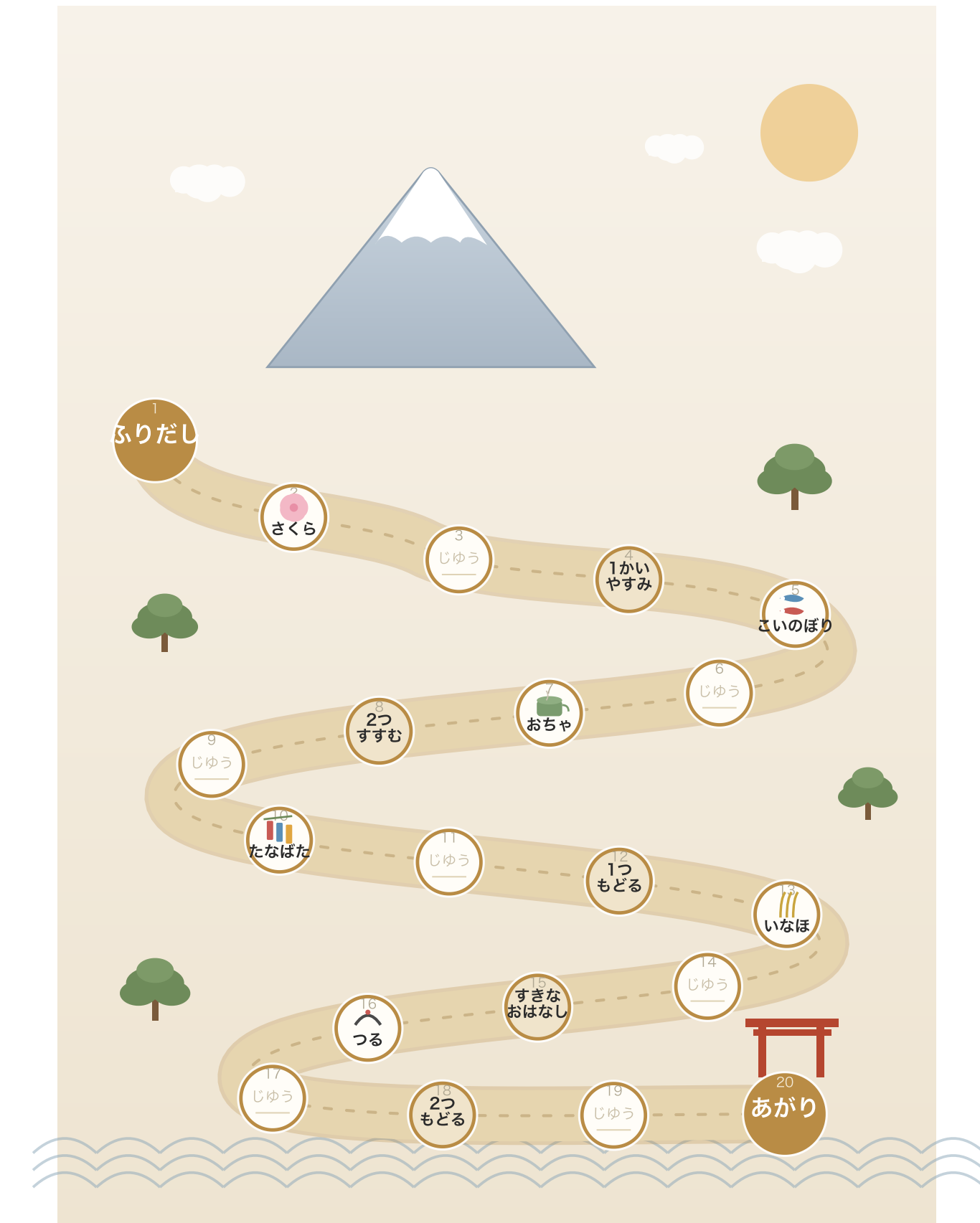
くち / mouth



ほお (お好みで) / cheeks (optional)

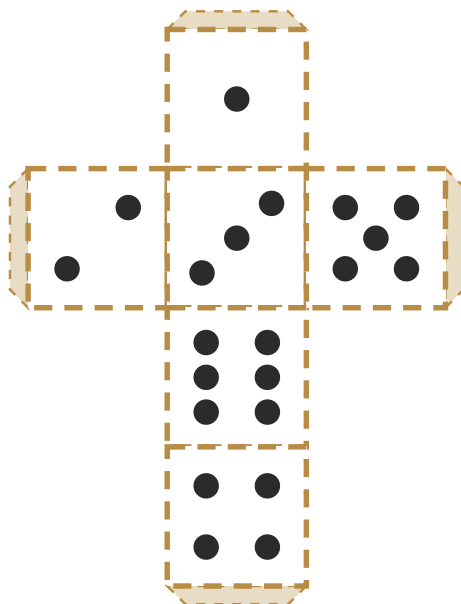


遊び方：サイコロを振り、出た目の数だけ駒を進めます。ふりだしから、日本の風景の中の道をたどって「あがり」を目指しましょう。



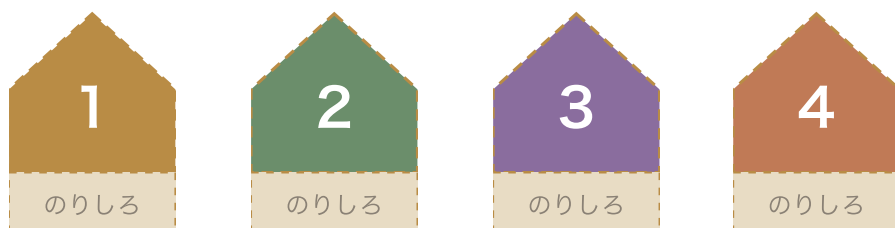
組み立て式のサイコロと駒です。切り取って、のりしろを貼り合わせて使います。

■ 紙製サイコロ（切って組み立て）



点線で山折り、のりしろ（薄い金色）に糊をつけて立方体に組み立てます。対面の和は7です。

■ こま（切って底を折り、立てて使います）



輪にしたひも（約140cm）を使います。まず「はじめの構え」を作り、そこから代表的な形に挑戦してみましょう。

はじめの構え



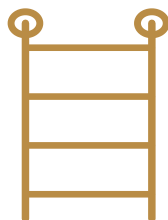
両手を開いて手のひらを向かい合わせ、親指と小指以外の指に輪のひもをかけます。左右の手のひらのひもを、反対の手の中指ですくえば準備完了です。あやとりは日本だけでなく世界各地に伝わるひも遊び（string figures）です。

ほうき Broom



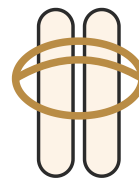
1. はじめの構えを作ります。
2. 中指のひもを外し、下に垂らします。
3. 上の輪をつまんで持ち上げると、穂が広がります。

はしご Ladder



1. はじめの構えから始めます。
2. 親指のひもを外し、小指のひもをすくいます。
3. 両手を左右に開くと、段のある形になります。

ゆびぬき Ring trick



1. 両手の人差し指を立て、ひもを一重にかけます。
2. もう一方の手でひもを指の周りに巻きます。
3. 端を引くと、ひもが指をすり抜けま

※ この図は工芸ジャポニカが独自に作成した簡略図です。地域や伝承によって、かけ方や呼び名は異なります。うまくいかないときは、ひもの張り具合をゆるめて試してみてください。